



清炭ハリケーン

KIYOSHIMI

SHIRIHA

撃
参
針

ADULT
ONLY

attack on kiyotan



擊針

attack on kipotan

ストヘス区での作戦は

女型の巨人の確保

という点では成功したものの
水晶体を守られたア二からは
なにも聞き出せなかつた

多くの犠牲と謎を残したまま
作戦は終了する

目覚めたエレンは

ミカサから結果を聞かされ
己の無力を痛感する

クソツ

落ちついて
エレン…

あれだけの
被害を出して

結局なにも
進んでないじゃ
ないか

俺が巨人化を
もっとうまく
使っていれば

違う結果に
なったんじゃ
ないか？

自分を
責めてはダメ

あなたは
十分頑張った

だって俺は
また…

女々しいぞ
エレン

カチヤ



お前の王都招集も回避できたし

女型の捕獲もできた

むしろあの程度の犠牲ですんだと考える

あの程度って…

人がたくさん死んだんですよ

また俺は選択を迷っちゃった

アニの捕獲にオレが迷わなければもう少し被害を抑えられた

死んだ奴らにばかり目を向けるなど言っている

……はっ……

兵長はすごいですよ



エレン
言い過ぎ

だって
そうだろ



俺のせいで
班員が殺されたのに
怒りもしない

どんなときも冷静で
何人死んでも
動じない



俺が優柔不断で
選択を誤ったから
みんな殺されたんだ

なのに俺はまた
アニを捉えることに
迷っちゃった



迷いは
ねえのかよ!

ミカサはなんで
冷静なんだよ
一緒に過ごした同期を
捕らえるんだぞ?

俺はそんな
冷たい人間には
なれねえよ



敵や死んだ人間
よりも

もっと
情をかけてやる
相手がいるんじや
ないのか？

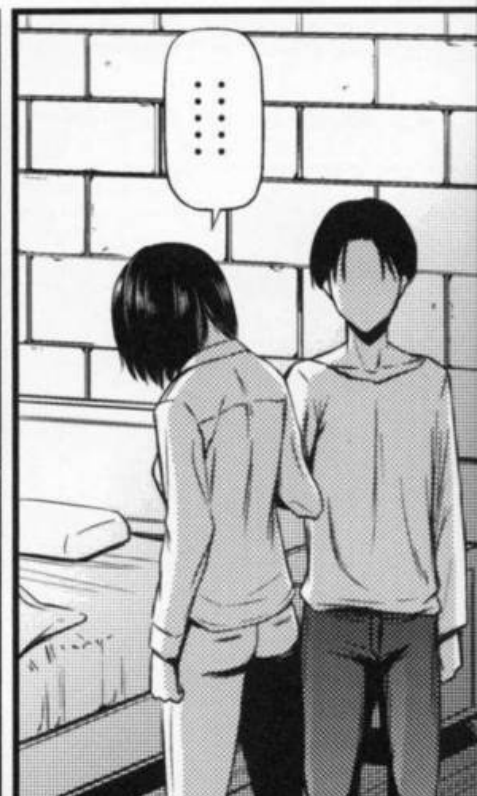
くっ…

すみません

あたま…

冷やして
きます…

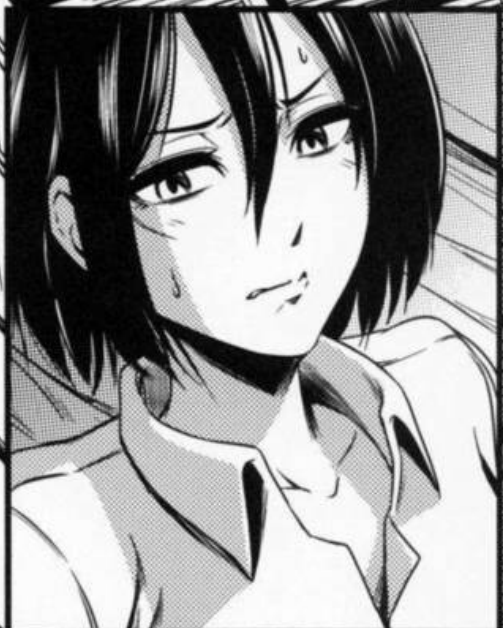
カ
カ





周りの人間は
お前を冷たい人間と
思うだろう

誰もお前を
理解しない



だから
俺だけだ

同類の俺だけが
お前のことを
理解してやれる



俺のものに
なれ

もう一度いう





エレンのために
生きている

お前のものにな
るなどありえな…



私は
エレンが好きだ



拒否する

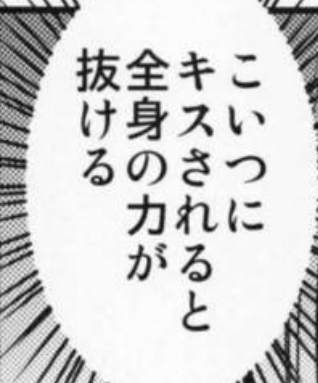


ヤメ…

ンン…



!?



こいつに
キスされると
全身の力が
抜ける



ダメ…



なんで…



抵抗したいのに
力が入らない…

カラダが
熱い



このままじゃ
ダメッ



チッ

気の強い
女だ

舌を噛んで
くるとはな



しかたがない
その気がないなら

強引な手を
使わせてもらおうと
するか

幸い体の方は
まだ前の快楽を



こんなことを
しても

私はお前のものには
ならない



覚えている
ようだからな





抵抗できない
んだろう？

お前のカラダが
本能的に俺を求めて
いるんだよ

ンッ

アアア



ち
違
う
あ
り
え
な
い
ッ

そうか？



ア
ア
ア
ア
ア
ア
—
ッ

その割には
濡れ方が…

や
や
め
ろ
…





イクウウウ

イヤ
イカされる

イクツ

アア

ア



お前も感じた
んじゃないか？

ハア

ハア



体を重ねたとき

最高の
相性だという
ことに

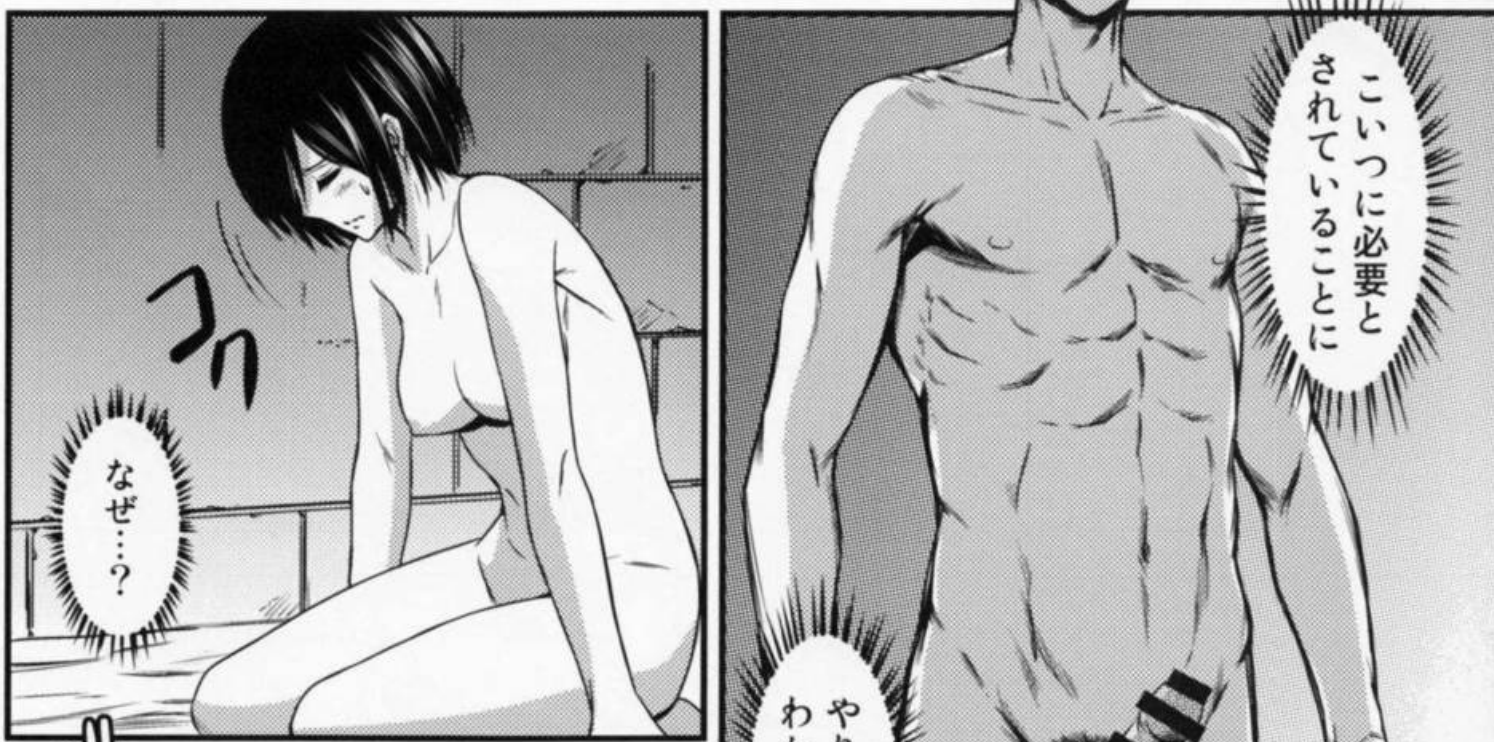


そうだ…

私は気づいて
いる

こいつと
ひとつになる
喜びに

そして



こいつに必要と
されていることに

やりかたは
わかるな？

なぜ…？





今はそれが

嬉しい…



すすごい

なんて熱くて
大きい…



こんなに
大きいのが

私の中に…

んはっ

んぶっ



舐めているだけ
なのに
すごく感じる



グツ

イクぞ



んはっ



ハア

ハア

ハア

ハア

ニユッ

ニユッ

ニユッ

ニユッ

ニユッ

ニユッ

ニユッ



クチュ

ン
ツ

クチュ

ン
ツ

クチュ

クチュ



と止まら
ない...

口から溢れてくる

ン...

すごい量

ン...

ハア

ハア

ハア

ム...





アッ

アアアアアアッ

アンっ

クワッ



ハア

んはっ

ハア

ちゅ

ハア

あっ

ハア

ちゅ

ちゅ



以前犯された
時とは違う



今日のは
怖くない



ミカサ

イキそうだ



激しい…



わたしも

もう…

だけど
以前より



アアアアア
アアアアア
アアアアア

イクツ

ハア
ハア

さっきあんなに
出したのに

まだこんなに...

ド
ド



はい...



最後まで
付き合っ
てくれるな？



悪いが
まだまだ
休ませて
やれそうにない



この人が私を
求めているのが

ハア

ハア

ハア

痛いほど
わかる…

ハア

ハア

ハア



受け入れ
初めている

ンンッ



アアアッ

私は
この人を



ふ
深い…



求められてする
セックスが

アアアア

アッ

アッ



こんなにも
気持ちいい
なんて

アッ

イヤッ

アッ

アッ

ダダメ

激しい

アッ

またイクーッ



アッ

ハッ

イッてるのに

ハッ

まだ
求められる



また
イク

イクイク



アアアアアアア

イクツ

イクツ



ももう
わたし…



イツちやう——ッ

こいつのことしか
考えられない…



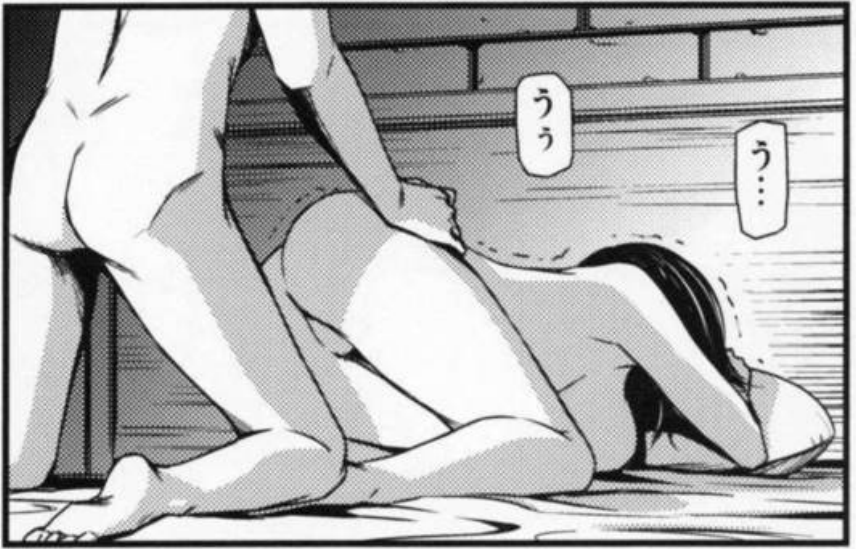
…ッ





エレンの
使っていた枕から

エレンの
においが
する…



うう

う…



涙?
!



すみません…



エレンを…

そうか…

私はエレンから
マフラーをまいてもらった
生き方を教えてもらった

…



だから私にとって
エレンがすべて

エレンとは死ぬまで
一緒にいたい…



俺じゃダメ
なんだな



ごめんなさい

謝るなよ

よけい
惨めになる



エレンツ



なにやっ
てんだよ……

なんだよ……





チッ



エレン
ごめんなさいッ

ここは
その…



兵長!!



見てわから
ないのか?

おいエレン…
なにやってる
だと…?!



や
やめろッ



イヤッ

ミカサを抱いて
いるんだよ

俺には…

俺にはこいつが
必要なんだ

だがお前は
どうだ…

お前にとって
ミカサは
なんなんだ？

ジャン！！



エレン…

ミカサ…



…俺にとっての



くっ



邪魔をするな



答えが
出せないなら…

イヤ——ッ

やめて——ッ

抜いてッ

もう
イヤだ——

あッ

ああッ

お願いッ

なんで……
オレ……ここに
いるんだ

あああッ

エレンの前で
酷いことしないで

凄い
締めつけだな

ウツ

そんなに
見られるのが
好きか？

ウツ

だったら
こうしたら…

あッ

もっと気持よく
なるんじゃないか？

ミカサ…

っ!!

イヤ——ッ

エレン見ないで——ッ

思ったとおり
さらに締めつけて
くるな

言わないで

このまま中で
だすぞ

ダメッ

お願いっ

外に出して

エレンの前で
中に出さないで

なんだよ…

ミカサ
出すぞ

なんなんだよ

あ…あ…

やめてっ



イヤ

ツ

ゴ

ガッ
ガッ
ガッ
ガッ



ウ
ウ



ウ
ウ…

ウ
ッ

この本を手にとってくださった皆様、ありがとうございます。
清炭ハリケーンです。

今回は前回の続きとして、時系列を踏まえて描かせて頂きました。
撃針参のテーマであるエレンを含めた三角関係を前作を読んで頂いた方、今回始めての方、
どちらにも楽しんで頂けるよう、心がけて作品作りをいたしました。
ミカサ、エレン、リヴァイの関係について原作のイメージを壊さないように気を付けたつもりです。
後半の流れをどうするかで苦戦しましたが、いかがでしたでしょうか…？
次回作はこれまた難産になりそうですが、皆様楽しんで頂けるようがんばります。

Twitter, pixivでの有り難いお言葉を励みに精進していきますので、
これからもどうぞよろしくお願ひします。

脚本	ずゆず
ネーム	DAZEY
作画	にょろ?にょろ造
仕上げ補助	ヤリツカイ

制作 清炭ハリケーン



奥付

発行日: 2014年8月17日 初版
 発行: 清炭ハリケーン
 発行者: 清炭ハリケーン
 連絡先: kiyotanharji@yahoo.co.jp
 印刷所: 有限会社 金沢印刷



Handwritten text in the upper right quadrant of the drawing, possibly a title or description in Chinese characters.

Handwritten text in the lower left quadrant of the drawing, possibly a list of items or a description.

鐵冠 (Iron Crown)